

玉川ダム 見学レポート



～秋田大学 理工学部、フィリピン大学のみなさん～

Vol.36

【見学日：令和元年9月10日(火)】

9月10日(火)、秋田大学 理工学部、フィリピン大学14名のみなさんが、玉川酸性水中和処理施設と玉川ダムの見学を行いました。中和処理施設では、玉川酸性水対策の歴史や中和処理の効果などを説明し、実際に玉川温泉水と石灰石を用いて中和処理実験を行いながら、中和の仕組みを見学しました。ダム見学では、玉川ダムの目的やダムを建設したことによる効果などの説明を受け、ダムがどのように管理されているかを見学しました。この日は年に1度行われる取水ゲートの点検の日となっており、普段ゲートは水面の下にあります。点検のために上げており、なかなか見ることでできない光景も見学できました。

玉川酸性水対策の歴史と中和処理の効果



野積みヤードの前にて



ダム内部へ向かいます！



表面取水設備にて



皆さんご参加頂きありがとうございました！